

常願寺川の川原

常願寺川の川原には どんな石ころがころがっているかな？

マ ッ プ

～石ころの巻～

作製：田中 豊

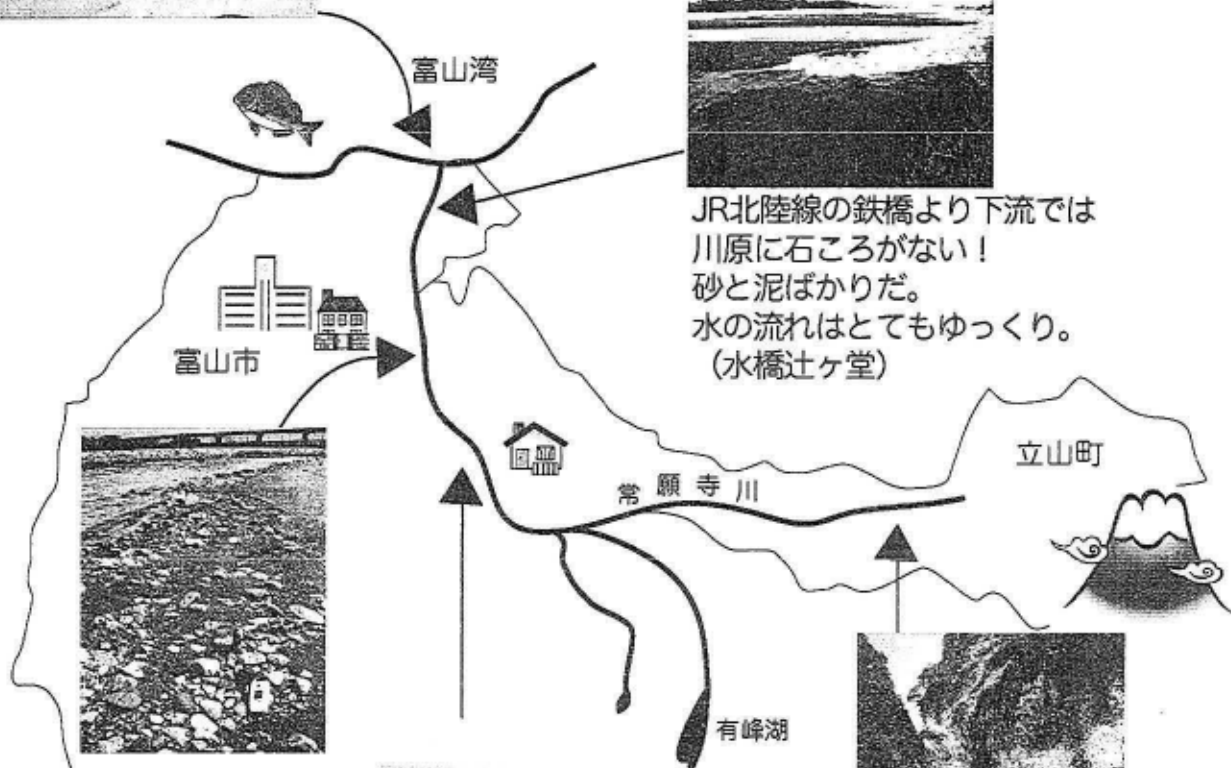


河口だ！

常願寺川は標高1000m以上にある
立山のふもとの源流から、
だいたい52Km流れて
海にたどり着きます。



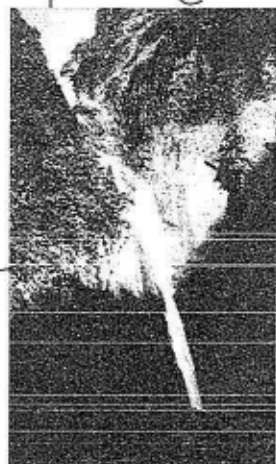
JR北陸線の鉄橋より下流では
川原に石ころがない！
砂と泥ばかりだ。
水の流れはとてもゆっくり。
(水橋辻ヶ堂)



富立大橋から下流へ
常願寺大橋のあたりは
砂がつもっていたり
小さい石が多くなるなあ。
川も穏やかになってきた。
(常磐橋付近)



大川寺駅から富立大橋の間には
50センチぐらいの石が
ごろごろしてる。水の流れも早い。
(大日橋付近)



ここは立山のふもと、
しょうみょう滝。
水がいきおいよく
谷ぞこへ落ちてくる！
川の水が山の岩をけずって
川原には1メートル以上の
石がたくさんあるぞ！

チョット一言

常願寺川は立山や、ふもとの山々の岩や土砂をけずって
下流へ運んできます。富山平野の大部分も常願寺川や
神通川によって運ばれてきた石や土砂がつもってできています。